

# 平成30年度 津高東京同窓会親睦パーティ企画案の概要

輪番主幹事 S46年卒 輪番副幹事 S58年卒

## 1. キャッチフレーズ（案）

「甦れ！青春、深めよう！絆」

## 2. 企画概要

津高でのなつかしい思い出を語り合い、楽しんで頂き、また同年代だけでなく世代を超えて交流を深めて頂ける親睦パーティにしたいと思います。このため、親睦パーティの企画の充実を図り、また参加者同士の交流の時間を十分確保できるよう企画を進めてまいります。

## 3. 同窓会の開催概要

開催日時 平成30年5月26日（土）11:30～14:30  
会 場 霞が関ビル35階 東海大学校友会館（例年通り）  
会 費 7,000円（大学生：無料）  
構 成 第1部 総 会（進行：事務局）  
第2部 親睦パーティ（進行：輪番幹事）

## 4. 親睦パーティの企画内容

### （1）出し物

山家 又祐（やまげ またすけ）氏（S46年卒）による講演（別紙参照）

テーマ：「ヒトにもかかる“越境性動物感染症”」（仮題）

国際連合食糧農業機関 FAO 越境性動物病緊急センターなどでの勤務経験をもとに、ヒトにもかかる越境性動物感染症（鳥インフルエンザ、豚インフルエンザなど）について分かり易く述べて頂きます。

### （2）ご招待恩師

飯田（浅山）宏先生 S24年卒 教科：保健体育 在任：S30.4～S42.3

鎌田敏明先生 S46年卒 教科：数 学 在任：H6.4～H8.3

### （3）席替え

ランダムな席替えとします。各テーブルには輪番幹事によるテーブルマスターを配します。

### （4）その他

乾杯、新会員紹介、来年度幹事挨拶

校歌斉唱（津中・津高女・津高）（歌詞を配布、リードはS46卒中村久子氏）

## 5. 今後の課題

- ・多くの同窓生に出席して頂き、楽しんで頂けるよう企画・運営します。
- ・出席の少ない世代（S60年代卒、平成年代卒）の出席の向上を図ります、また幹事卒年から多くの出席が得られるよう努力致します。
- 事務局、卒年幹事の方々のご協力を今後ともよろしくお願い致します。

## 1. 講演概要

“越境性動物感染症”とは容易に国境を越えることのできる渡り鳥やヒトなどの動物が感染したまま病原体を持ち運ぶことにより伝播する伝染病です。行動範囲の大きい動物ほど伝播する範囲が広まります。人類はこの100年間で“越境性動物感染症”であるインフルエンザによるパンデミック(世界的大流行)を4回経験し、多くの人命が失われました。

本講演では、渡り鳥がどのようにして“国境またぎ”をするのか、衛星追跡によりフライウェイ(渡りルート)を実測し、解明した例を紹介します。

本講演を通して、今後も起こるであろう“越境性動物感染症”のリスクと、これに対する備えについてご理解頂けましたら幸いです。

## 2. 講師プロフィール

### 山家 又祐 (やまげ またすけ)

出身地：志摩市、現在はつくば市在住

専門：熱帯地域の風土病であるカラ・アザールの病原体リーシュマニアやアフリカ眠り病の病原体トリパノソーマの分子生物学的解析、アフリカの牛のダニ媒介性感染症・東海岸熱(イースト・コースト・フィーバー)の新規ワクチン開発、高病原性鳥インフルエンザの監視・防疫・疫学。

講演実績：東京大学、憲政記念館、川喜田研究所 KJ 法本部、その他多数

### 経歴：

- 1978年 山口大学 獣医学科卒業
- 1980年 東京農工大学大学院(獣医学専攻)修了
- 1980年 東京大学 医科学研究所 熱帯病研修
- 1981年 東京大学 大学院医学研究科博士課程(医動物学)に在籍(1985年 退学)しながらスイスに留学
- 1994年 スイス・ベルン大学大学院理学研究科博士課程(分子生物学)修了(Ph.D)
- 1996年 米国立衛生研究所 NIH(ワシントン DC 郊外ベセスダ)にてフォガーティ・フェローとしてリーシュマニアの遺伝子解析の研究に従事
- 2000年 日本学術振興会招聘研究員として東京大学医科学研究所にてマラリア遺伝子解析の研究
- 2001年 米国農務省 USDA(ワシントン DC 郊外ベルツヴィレ)にてニワトリの寄生虫病の研究
- 2002年 ケニア・ナイロビ国際家畜研究所 ILRI にて国際チームで分子生物学者としてダニ媒介性のウシ感染症・東海岸熱の新規ワクチン開発に参画
- 2006年 国際獣疫事務局 OIE アジア太平洋事務所(東京)にて東アジアにおける高病原性鳥インフルエンザの防疫プロジェクトに参画
- 2009年 国際連合 食糧農業機関 FAO(本部ローマ)よりバングラデシュ・ダッカの越境性動物病緊急センター ECTAD に赴任、シニア・テクニカル・コーディネーターとして高病原性鳥インフルエンザの防疫・監視に従事し、バングラデシュ政府・漁業畜産省畜産普及局 DLS ヘアドバイス役を務める
- 2015年 帰国

